

◎令和3年4月4日(日)開催
第3137回例会・単独例会
シリーズ/山の三角点・その5
「桜ヶ丘遺跡から坊主山周辺へ」

一王山支部 岡田謙二

当日、午前6時の時点で降水確率60%で例会は中止となった。が、実は3月12日(金)の広報委員会時に「昼食を十善寺で取るなら十善寺境内の“カミカ茶寮”のお弁当を頼んでいただけませんか？」とお願いした所、後日多数のご注文をいただきました。ところが例会が近づくとつれ天気が怪しくなり雨予報で、参加するか否かの瀬戸際で止む無くキャンセルもありましたが、30個近いご注文をいただいた。午前8時30分に集合場所・阪急六甲駅に行くと既に吉野会長含め数人の方が集まっていた。「例会は中止ですが、HNCM連れて今日のコースは行きます」と。神戸大学の桜を目当てに大学経由で十善寺に行くという方々もいらした。私たちは会長と共に六甲駅から高羽小学校、高羽陸橋、親和女子高・中前から高羽道方面へ進み、JR新神戸変電所から少し登ったところに「楠本三左衛門高重石碑」があり、西野さんと合流。ここから桜ヶ丘銅鐸・銅戎の出土地に入って行く。私はここで、西野さんとバトンタッチし案内願った。



出土地(銅鐸通信より)、

桜ヶ丘銅鐸・銅戎(神戸市立博物館所蔵)

私と浦田さんは、皆様を迎える準備もあり十善寺に戻った。他のコースを歩いた方々も徐々に十善寺に集まってこられた。お弁当の出来上がりにはまだ時間があり、裏山を回る方、境内周辺を散策される方、待ち時間が長いようだ。

12時丁度に吉野会長・HNCMの皆さんも到着

された。会長から「予定のコース全部行ったよ」。心配された雨も降らずに午前中はもった。「晴れ女が多数いるようです。」やっと出来上がったお弁当も配り終え2か所での大食事会となった。

一王山登山会館を開放し窓全開で1組、茶屋の軒先の床几で1組。食事が始まると雨が降ってきた。「超ラッキー」。我々もHNCMと話す機会も少ないので中々の交流会となり、楽しいひと時となりました。3時間半の昼食会は無事終了。「皆様、今日はありがとうございました。」

カミカ茶寮店主より

後日談として HNCM の渡田リーダー経由で白田さん、柳さんから「雨が降ってきましたが、非常に楽しいひと時を過ごせました、カミカ茶寮、一王山支部の皆さんにお世話になりました」とお言葉をいただきました。渡田さん、白田さん、柳さん「こちらこそアリガトー」。